

(案の1)

## 熊本県農山漁村地域整備計画（2期）事後評価

### 【計画の概要】

計画名	熊本県農山漁村地域整備計画（2期）
計画策定主体	熊本県
計画の期間	平成27年度～令和元年度（5年間）
実施の期間（繰越を含む）	平成27年度～令和3年度（7年間）
計画の目標	「稼げる農林水産業」の実現及び安全・安心な県土づくりに寄与するため、各分野における取組を推進する。
定量的指標	11指標を設定
対象地区	185地区
計画期間内の総事業費	57,507,062千円

### 【事後評価】

交付対象事業の進捗状況	全185地区中169地区で着手しており、そのうち完了地区109地区、継続地区60地区となっている。																																																												
事業効果の発現状況	完了地区（109地区）においては、計画に掲げた農業生産性の向上、林業生産性の向上、地域の水産業の健全な発展といった効果が発現できている。																																																												
成果目標の目標値の実現状況	<table border="1"><thead><tr><th>評価指標の内容</th><th>現況 (H26末)</th><th>計画 (R1末) 《A》</th><th>実績 (R1末) 《B》</th><th>進捗 状況 《C=B/A》</th></tr></thead><tbody><tr><td>① 農用地の集積率</td><td>—</td><td>11.2%増</td><td>11.3%増</td><td>100.9%</td></tr><tr><td>② 優良農地面積</td><td>—</td><td>1,633ha 増</td><td>1,636ha 増</td><td>100.2%</td></tr><tr><td>③ 農業水利施設の機能回復受益面積と総合耐用年数</td><td>5,292ha 0年</td><td>2,434ha 40年</td><td>984ha 23年</td><td>40.4%</td></tr><tr><td>④ 農産物物流改善面積</td><td>1,746ha</td><td>1,936ha</td><td>1,876ha</td><td>96.9%</td></tr><tr><td>⑤ 災害防止面積</td><td>5,470ha</td><td>13,580ha</td><td>11,113ha</td><td>81.8%</td></tr><tr><td>⑥ 適正な森林整備・保全が行われている森林面積</td><td>—</td><td>1,000ha 増</td><td>735ha 増</td><td>73.5%</td></tr><tr><td>⑦ 木材生産可能面積</td><td>2,684ha</td><td>4,150ha</td><td>3,394ha</td><td>81.8%</td></tr><tr><td>⑧ 山地災害防止確保集落数</td><td>—</td><td>71 集落</td><td>59 集落</td><td>83.1%</td></tr><tr><td>⑨ 浮体式係船岸の整備</td><td>14.0%</td><td>60.8%</td><td>56.9%</td><td>93.6%</td></tr><tr><td>⑩ 家畜排せつ物処理率</td><td>0.0%</td><td>59%</td><td>79%</td><td>133.9%</td></tr><tr><td>⑪ 漁港海岸長寿命化計画策定数</td><td>0 海岸</td><td>79 海岸</td><td>77 海岸</td><td>97.5%</td></tr></tbody></table> <p>2指標を除き、計画に対して80%以上の実績を上げている。 100%に達しない主な要因は、熊本地震等の災害や予算内示減等による事業の遅れによるものであり、3期計画で引き続き取り組むこととしている。</p>	評価指標の内容	現況 (H26末)	計画 (R1末) 《A》	実績 (R1末) 《B》	進捗 状況 《C=B/A》	① 農用地の集積率	—	11.2%増	11.3%増	100.9%	② 優良農地面積	—	1,633ha 増	1,636ha 増	100.2%	③ 農業水利施設の機能回復受益面積と総合耐用年数	5,292ha 0年	2,434ha 40年	984ha 23年	40.4%	④ 農産物物流改善面積	1,746ha	1,936ha	1,876ha	96.9%	⑤ 災害防止面積	5,470ha	13,580ha	11,113ha	81.8%	⑥ 適正な森林整備・保全が行われている森林面積	—	1,000ha 増	735ha 増	73.5%	⑦ 木材生産可能面積	2,684ha	4,150ha	3,394ha	81.8%	⑧ 山地災害防止確保集落数	—	71 集落	59 集落	83.1%	⑨ 浮体式係船岸の整備	14.0%	60.8%	56.9%	93.6%	⑩ 家畜排せつ物処理率	0.0%	59%	79%	133.9%	⑪ 漁港海岸長寿命化計画策定数	0 海岸	79 海岸	77 海岸	97.5%
評価指標の内容	現況 (H26末)	計画 (R1末) 《A》	実績 (R1末) 《B》	進捗 状況 《C=B/A》																																																									
① 農用地の集積率	—	11.2%増	11.3%増	100.9%																																																									
② 優良農地面積	—	1,633ha 増	1,636ha 増	100.2%																																																									
③ 農業水利施設の機能回復受益面積と総合耐用年数	5,292ha 0年	2,434ha 40年	984ha 23年	40.4%																																																									
④ 農産物物流改善面積	1,746ha	1,936ha	1,876ha	96.9%																																																									
⑤ 災害防止面積	5,470ha	13,580ha	11,113ha	81.8%																																																									
⑥ 適正な森林整備・保全が行われている森林面積	—	1,000ha 増	735ha 増	73.5%																																																									
⑦ 木材生産可能面積	2,684ha	4,150ha	3,394ha	81.8%																																																									
⑧ 山地災害防止確保集落数	—	71 集落	59 集落	83.1%																																																									
⑨ 浮体式係船岸の整備	14.0%	60.8%	56.9%	93.6%																																																									
⑩ 家畜排せつ物処理率	0.0%	59%	79%	133.9%																																																									
⑪ 漁港海岸長寿命化計画策定数	0 海岸	79 海岸	77 海岸	97.5%																																																									
今後の方針	進捗状況が100%未満の指標については、現在策定している3期計画（R2年度～R6年度）に引き継いで事業を実施しており、目標の実現に向けて引き続き各地区の取組を推進する。																																																												